

みなみまち協だより

第16号 令和元年11月15日

発行所：みなみまちづくり協議会

高山市岡本町1-18 南小学校内

Tel&Fax 34-0114

題字：内木 能里子(八軒町2)



南地区の風景

高山市立南小学校 大運動会

天候にも恵まれ、家族の方や地域の方が多く見に来ていました。

「最後まで輝け!南の一番星★～全力・協力・成長～」をスローガンに、赤団・白団に分かれて共に競い合いました。

午前の部は、飛騨やんさで児童・先生・父母・地域の方々が入り混じった大きな踊りの輪ができて終わりました。

午後の部の最後は赤白に分かれて大玉送りで大いに盛り上がり楽しい一日でした。

桜 句

「ノーベル賞の白川英樹博士は南小学校卒で、同じ時期に私も通っていた」と言うのと、聞いた人はびっくりして、私も何かエラクになったような気がしてうれしい。

電導性高分子の発見という難しいが、プラスチックに電気が通るということらしい。白川博士の家は南小学校(現在のNHK)の真正面に在った。

ノーベル化学賞受賞の一報が入った時、私は真正面に行って、両隣や近辺の人々に次々とインタビューした。中学の卒業文集に既にプラスチックやナイロンに興味を持っていたことが書いてあった。オリンピック金メダリストの高橋尚子の親類でハトコだった。私はどこのマスコミよりも早く、地元高山の反応の原稿を送ることが出来た。南小学校OBの人達に助けられた。

「屁は燃えるという実験をしていた」という話は面白かったが、NHK的にはポツになった。

その頃の私はソロバンの暗算が出来ず、いつも0点で困っていた。目をつむるとソロバンが頭に浮かばずセミヤトンボや鯉や鞍馬天狗が浮かんだ。博士はどうだったろう。

南小学校の歴史は長い。(中林利数)

令和元年度 みなみ地区敬老会

祝 長寿のみなさんおめでとう!!



舞台上では獅子舞、剣舞、遊戯、舞踊、津軽三味線などが披露され、会場を盛り上げました。
岡本保育園児の遊戯はつい顔がほころびました。

令和初のみなみ地区敬老会が9月16日に高山グリーンホテル天山の間で開催されました。75歳以上の該当者が1,398名で297名が出席されました。90歳以上の出席者35名に花束が贈られました。



最後は南小太鼓クラブも加わり、会場一丸となって飛騨やんさで大きな輪を作って踊りました。



万歳三唱でお開きとなりました。準備や受付、接待などご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

みなみまち協 行事・活動 アルバム



8 9 ほろよい日本酒講座

新聞紙に覆われた一升瓶が9本準備されました。各自試飲して色や香りなどの特色をメモし、自分の一番好きな一本を選ぶ利き酒方式でした。飲み比べると香りや味わいなどの特徴が異なることが判り、新たな発見がありました。

筆者の一番は山廃仕込本醸造無濾過生原酒でした。



社会教育部



8 11 親子乗鞍バスハイク

山の日に貸切バス2台で乗鞍へ。滞在時間が4時間以上あったので、多くの家族が頂上(剣ヶ峰)を目指して挑戦されました。途中、高山植物の花盛りで特に「コマクサ」が満開でした。

最近の曇平はヒルクライムのサイクリストが多く登ってきて賑わっていました。



青少年部



8 21 パソコン小技教室

初めての講座でノートパソコン持参という過酷な条件にも関わらず多くの方が参加されました。

ワードもエクセルもと欲張ったため時間が足りず、進行が早いとのことお叱りいただきました。

社会教育部



9 6 ハーバリウム講座



ハーバリウムとは、植物標本という意味です。ガラス瓶の中にプリザーブドフラワーや羽根を入れ、専用のオイルを入れて完成となります。

ピンの口が小さくないので花を入れたり、位置を調整したりするのに苦労していました。

社会教育部



スポーツ交流会

ストラックアウトや、パン食い競争など。

南小学校・4年生

10月6日 日曜日



ポスターの原画を描いた
瀬川綾衣さん・松山 葵さん・野回知華さん



レジャークラブ・ワークショップ

工作教室 (富山工業高校)



UC Pyxis (ビクシス) 輪車



美穂幼稚園 (年長・大鼓)



松倉中学校・吹奏楽部



飛騨高山高校太鼓部



坪内流・箏三味線



南女コーラス (混声合唱)



少年の主張
桜本夏海さん



社会を明るくする運動
伊藤羽那さん



南小
幅 聡美さん



非常食調理講習



リサイクルバザー



部活動紹介 (松倉中学校)



飲食パザール





夕涼み会

西町町内会

8月3日☀ (本教寺境内)

雨のため本教寺本堂で実施。バザーではたこ焼き、ドリンク、枝豆など。帰省した人も交え、和やかにふれあいました。

今年から小中学生も会の進行に関わりました。中学生はクレープ販売とお抹茶のお点前、輪投げゲームを担当しました。小学生はビンゴゲームの景品運びや数字の発表を担当しました。夕涼み会は地域の子も達を知り、地域の交流の場となっています。



納涼盆踊り大会

上岡本町町内会

8月3日☀ (十六銀行西高山支店駐車場)

みたらしだんごやイカ焼などのバザーやヨーヨー釣りや輪投げなどの屋台もある盛大な盆踊り大会です。

仮装コンテストや元気に踊るキッズ・一般に賞品もできました。開始直前に雷雨に見舞われましたが、直ぐに止み絶好の踊り日和でした。

町内会活動

2019・夏



緑ヶ丘町盆踊り大会

緑ヶ丘町1丁目・2丁目合同

8月17日☀ (緑ヶ丘児童公園)

参加者約150名。当初13日開催予定でしたが、台風など気象条件が整わず17日開催となりました。帰省していた孫たちが帰り少し残念でした。

ヨーヨー釣りやみたらしだんごの出店があり賑やかに。終盤には二重の踊りの輪ができ、盛大な会となりました。



子ども会サマーパーティー

緑ヶ丘町1丁目町内会

8月10日☀ (緑ヶ丘町公民館)

子ども会員15名が参加。役員が作ったカレーライスを皆で味わいました。その後、ゲームをし、夏の半日を楽しく過ごしました。



各部に分かれて聞き取り調査（辻ヶ森公民館）

Nたまの育成協力を

Nたま飛騨高山研修

要請されました



昨年に引き続き、令和元年9月21日（土）から9月23日（月）の3日間、南地区をフィールドにNたま16名が参加し研修会が開催されました。

NたまとはNGOに興味がある人、NGOに就職・転職を希望している人、NGOを設立したい人が名古屋NGOセンター

主催の「次世代のNGOを育てるコミュニ

ティカレッジ2019」（7月28日〜来年

2月8日）に参加しており、「NGOのたま

ご」（略してNたま）と呼ばれています。

今年のテーマは「参加型コミュニティ開

発を高山で学ぶ」という事で、まちづくり

スポット、みなみまちづくり協議会の活

動を通して参加型コミュニティ開発の基

礎を学びます。

■9月21日（土）

最初に高山市がどのような町なのかを歴史・観光・地域・まちづくりの視点から市の丸山永二氏に説明いただきました。最新の情報は市民でも知らないことが多い、非常に勉強になりました。

午後4時からは場所を辻ヶ森公民館に移動し、みなみまち協の運営委員も参加しました。Nたまは地域づくり部、社会教育部、福祉部、青少年部に分かれ、まち協各部の活動状況や問題点などを聞き取りました。

■9月22日（日）

Nたまはグループ毎にフィールドワー

クに出て、地域の方々にインタビューをして情報の収集を行いました。

■9月23日（月）

午前中から南小学校多目的室でグループ毎に午後からの発表会の準備をしま



発表会（南小学校）

した。収集した情報からまち協各部の問題点を洗い出し、その対応策を考え、いかにわかり易く発表するかも含めて真剣に取り組んでいました。

発表会にはまち協各部の部長さんや運営委員の方、町内会長の方などが参加されました。Nたまからはまち協各部の抱えている問題点の指摘や今後に向けての提言が発表されました。

発表を通して、若者の地元への定着を進めるために、地元の仕事を紹介するようなイベントを企画することや、子育て世代と高齢者の交流を促すようなイベントを考えるなど、もつと多方面にコミュニティを促すような取組をしていく事が重要だと感じました。

NGOとは、【非政府組織／Non-Governmental Organization】開発・貧困・人権・紛争など、国際的な課題（地球課題）に取り組む団体。

NPOとは、【特定非営利活動／Non Profit Organization】特定非営利活動促進法（NPO法）にもとづいて法人格を取得した団体をNPO法人と言う。地域や子育て、いじめ、労働環境など、国内の課題に取り組む団体。

文芸南俳句

みんなみ

一頻り手柄話や葺の飯

安藤 桂

書道展絵画展観て秋惜しむ

上田真穂子

山山に日当たり峡の在祭

栗田美由紀

梨古木伐られ蟬の声もなし

小林 高子

黙深き辻の地藏や翁の忌

紺谷健次郎

稲刈りて深く足跡残りけり

下屋 孝雄

狭庭より家の中までちちろ鳴く

瀬川 章子

素顔よし闇に返す手風の盆

玉田 信哉

縁側に足踏みミシン小鳥来る

保木 信子

藍染めの指紋も皴も秋の色

益田美貴子

行く秋や池に佇む弁天堂

米澤 智子

※「ちちろ」コオロギの別名

葉月会



虹

わたしの1枚



駅

12月 ◎正月飾り作り

1月 ◎新春ワイン講座

2月 1日 ミニまち協だより 3号発行

◎みなみボウリング大会

(写真/昨年のように)

3月 15日 まち協だより 17号発行

◎子ども会リーダー研修会

◎は日時未定です。

みなみまち協今後の行事予定

編集後記

ふれあい文化祭では 芸能公演を

担当しました。多くの方々に手伝っていただき、大きなトラブルも無く無事終了することができました。

ありがとうございます。

と言う間もなくまち協だより十六号の原稿締切がすぐそこまで迫ってきました。芸能公演で一日走りまわった後遺症、足の腰の筋肉痛に耐えながら原稿を入力しなんとか間に合いました。

これから寒い冬に向けてまっしぐらです。(神田)

みなみまちづくり協議会(事務局)

●平日/午前9時～午後5時

みなみまち協

TEL

●メールアドレス: minami-machikyou@hidatakayama.ne.jp



お申し込み・お問い合わせ・ご連絡

TEL 34-0114 (FAX兼) 0577